

事務事業総点検に係る対応方針

財務部

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
資産活用課	市営住宅維持管理事業	現状のまま継続	「枚方市住宅ストック総合活用計画」に基づき28戸を維持したうえで、近隣市における指定管理者制度の導入状況等の調査を行い、民間委託などの可能性について検討する。	平成24年度 二次対象事業
資産活用課	土地開発公社経営健全化事務	現状のまま継続	土地開発公社の経営健全化に関する計画に基づき、引き続き経営健全化に向け取り組みを進めていく。	平成25年度 二次対象事業
資産活用課	公有財産管理事務	現状のまま継続	市有財産を都市経営上の資産と位置付ける中、より効果的な管理の実現に向けたシステム導入等、検討を行う。	
資産活用課	市有財産等有効活用促進事務	現状のまま継続	新たな財源確保策の観点から、行政財産(土地・建物)の余裕部分の有効活用等、積極的な資産活用を進める。	平成25年度 二次対象事業
資産活用課	不動産運営委員会運営事務	現状のまま継続	今後は、IT化も視野に入れ、効率化を図る。	
資産活用課	土地取得等事務	現状のまま継続	事務の正確性を維持しつつ、事務執行の効率化を図る。	
資産活用課	不動産鑑定事務	現状のまま継続	事業区域内で関係権利者の調整を図り、一括鑑定に入れるよう事業執行課に求めていることを継続。	
資産活用課	土地取得特別会計繰入金事務	現状のまま継続	一般会計からの繰入金の適正化を図る。	
資産活用課	資産活用課運営事務	現状のまま継続	引き続き適切な業務執行に努める。	
財政課	財政運営事業	現状のまま継続	本市では「総務省方式改訂モデル」に基づき、平成19年度決算から、普通会計における財務書類4表を作成し、平成20年度決算からは特別会計や外郭団体を含めた連結財務書類4表の作成を行い、分析や利用方法の検証を行っている。 今後の公会計制度のあり方については、国の動向を注視していく必要がある。	平成24年度 二次対象事業
財政課	基金管理事務	現状のまま継続	安定的な財政運営を図るため、状況に合わせて積み立て及び取り崩しを行う。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
財政課	起債管理事務	現状のまま継続	遅滞なく償還業務を行う。	平成25年度 二次対象事業
財政課	市議会調整事務	現状のまま継続	効率性・確実性を確保しながら、市議会開催が円滑に行われるよう事務執行に努める。	
財政課	財政課運営事務	現状のまま継続	課の運営に関する事務を、正確かつ迅速に執行することにより所管事務を効率的に執行していけるように努める。	
総合契約検査室	建設工事検査事務	現状のまま継続	検査技術の共有化と業務量の平準化を図るため、専門分野にとらわれない横断的な検査体制を検討するなど、効率的な検査業務に努める。	
総合契約検査室	工事契約事務	現状のまま継続	最低制限価格等の事後公表の試行の検証及び総合評価の制度化に向けての検討を行い、入札・契約事務の適正化を促進する。	
総合契約検査室	委託契約事務	現状のまま継続	指名競争入札や随意契約における現場説明会を原則廃止し、指名業者への仕様書等の配付については、メール送信や市HPからのダウンロード等により行い、入札・契約事務の公正性・競争性の確保・向上及び事務の効率化を促進する。	
総合契約検査室	物品契約事務	現状のまま継続	指名競争入札や随意契約における現場説明会を原則廃止し、指名業者への仕様書等の配付については、ファックス送信やメール送信等により行い、入札・契約事務の公正性・競争性の確保・向上及び事務の効率化を促進する。	
総合契約検査室	電子入札システム運営事業	現状のまま継続	引き続き府下13市での共同利用・共同運用を行い、電子入札システム運営事務の効率化、経費負担の軽減を図る。	
総合契約検査室	総合契約検査室運営事務	現状のまま継続	引き続き、室の運営事務について適正・効率的に執行する。	
税務室 税制課	税総合オンラインシステム管理事務	改善	新システムへの刷新を視野にシステム周辺機器の見直しに伴う機器賃借料の経費削減、システムトラブル再発の完全防止、新たなトラブル防止及びより高度な信頼性、安全性確保のためセキュリティ管理の強化に取り組んでいく。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
税務室 税制課	固定資産評価審査委員会運営事務	現状のまま継続	各種行政委員会及び関連する審議会の中で統合できるものを集約し、独立した行政委員会等の事務局組織とすることが望まれるため、今後検討していく。大阪府下では、17団体が独立した事務局組織創設。	
税務室 税制課	税制課運営事務	改善	インターネットを利用したふるさと納税のクレジット収納を平成25年度導入に向けて、取り組んでいく。	
税務室 市民税課	たばこ組合公益補助事業	現状のまま継続	社会奉仕活動等の公益事業による市内ボランティアの活性化を図る。	
税務室 市民税課	個人市民税賦課事務	現状のまま継続	適正課税の推進のため、未申告等の調査課税を実施し、調定額の向上を目指す。	
税務室 市民税課	諸税賦課事務	現状のまま継続	適正課税を推進する。	
税務室 市民税課	市民税課運営事務	現状のまま継続	正確且つ迅速に事務を実施する。	
税務室 市民税課	国税データ連携システム構築事業	現状のまま継続	システムを適正に運営していく。	
税務室 資産税課	固定資産税・都市計画税賦課事務	現状のまま継続	基準年度である平成24年度の評価替え事務は完了した。三年後の評価替えに向けて、より公平で適正な評価を目指し、事務改善等に取り組んでいく。	平成25年度 二次対象事業
税務室 資産税課	資産税課運営事務	現状のまま継続	引き続き適正かつ効率的な事務を行っていく。	
税務室 納税課	徴税事務	現状のまま継続	現年度課税分が新規の滞納とならないように納税の利便性を高め、自主的納税を促進していく。	
税務室 納税課	滞納整理事務	現状のまま継続	現年度課税分の優先徴収を行うことで、滞納繰越への抑制を行うなど、徴税方針に基づき、これまで以上、効率的な徴収事務に努める。	平成24年度 二次対象事業
税務室 納税課	納税課運営事務	現状のまま継続	納税課所管事務を正確かつ迅速に行い、円滑な事務執行に努める。	